



東京ホームタウン  
プロジェクト  
TOKYO-HOMETOWN PROJECT

# 東京 ホームタウン 大学 2022

「このまちでつくる未来」  
本格的な超高齢社会を迎えようとする今、「地域での支えあい」への注目はますます高まっています。東京の身近な地域に目を向けると、得意やスキルを活かして新たなことに踏み出す人や、ユニークな取組にチャレンジする人など、たくさん新たな活動が息づいています。年に一度のこの「大学」では、地域活動の担い手のみなさんや専門職の視点、プロボノなどの新たなきっかけを通じた地域参加の視点から、これからの「東京の地域」をみなさんと共に考えていきます。

参加無料  
要申込

対象：

- 地域貢献に関心を持つ一般の方や企業・団体
- 地域福祉の活動に取り組む地域団体・NPO 等の方
- 社会福祉協議会・行政関係者等

定員：800名 参加方法：オンライン

※定員に達し次第、先着順で締め切りとさせていただきます。

主催：東京都福祉保健局



金曜  
夜の部

2.18  
(金)

19時 - 21時

土曜  
昼の部

2.19  
(土)

13時 - 18時

## 【オープニングセッション】

データから読み解く、  
地域参加が豊かにするライフキャリア

中村 天江 氏

リクルートワークス研究所を経て、公益財団法人連合総合生活開発研究所 主幹研究員。中央大学客員教授でもある。2児の母。



木下 紫乃 氏

人材関連企業を経て会社設立。株式会社ヒキダシ代表取締役社長。キャリア研修講師業の傍ら相談処「昼スナックひきだし」にて紫乃ママ。



嵯峨 生馬

認定NPO法人サービスグラント代表理事。日本におけるプロボノの第一人者として普及啓発や国際ネットワークを推進。



分科会 地域参加の「きっかけ」の見つけ方

## 【メインセッション】

超高齢社会、「自分らしく生きる」ための地域とは

服部 真治 氏

医療経済研究機構 主席研究員、さわやか福祉財団 エグゼクティブアドバイザー、日本老年学的評価研究機構 理事、放送大学客員教授等。



広石 拓司 氏

株式会社エンバブリック代表取締役、慶應義塾大学総合政策学部、立教大学大学院等非常勤講師。東京ホームタウンプロジェクトアドバイザー。



秋野 暢子 氏

女優、一般社団法人0から100 代表理事、NPO法人全国ラジオ体操連盟公認指導者。



分科会 参加したくなる居場所／安心して暮らせるまち／地域づくりの新しい視点ほか

※各分科会には、都内の地域団体、中間支援機関等のみみなさんが登壇。活動事例やストーリーをお話し頂きます。



2.18 金 金曜 夜の部 いまこそ地域へ ー身近な場所でライフシフトを考える

オープニングセッション データから読み解く、地域参加が豊かにするライフキャリア

ボランティア等での「社会参加」を通じて、人は何に気づき、どう変わるのか。身近な「地域」に関わることで得られる学びや経験とは？ 東京五輪のレガシーとしてのボランティアや「プロボノ」という新たな社会参加のスタイルをめぐる最新の調査データ・実例をもとに、仕事のキャリアだけでなく、広く人生におけるライフキャリアの視点から、その価値を明らかにしていきます。

19:00  
|  
20:00  
(60分)



中村 天江氏

リクルートワークス研究所を経て、公益財団法人連合総合生活開発研究所 主幹研究員。中央大学客員教授でもある。2児の母。



木下 紫乃氏

人材関連企業を経て会社設立。株式会社ヒキダン代表取締役社長。キャリア研修講師業の傍ら相談処「昼スナックひきだし」にて紫乃ママ。



嵯峨 生馬

認定 NPO 法人サービスグラント 代表理事。日本におけるプロボノの第一人者として普及啓発や国際ネットワークを推進。

ほか

事例紹介

分科会① 地域参加の“きっかけ”のを見つけ方

特技や趣味を活かしながら、地域福祉へとつながる活動を新たに立ち上げ、発展させている団体の方々に、活動立ち上げまでのストーリーや仲間探しのコツなどを伺います。

※本分科会の事前収録映像の公開配信となります



20:00 - 21:00  
(60分)

2.19 土 土曜 昼の部 これからの地域 ー目指す姿とさまざまな参加のカタチ

メインセッション 超高齢社会、「自分らしく生きる」ための地域とは

誰も経験したことのない超高齢社会をいち早く迎えている日本で、健康で充実した暮らしを描くための鍵は何か。身近な関わりの中で自分を活かしていく、東京らしい社会参加・地域活動のあり方について、女優でありながら人々の健康寿命をのばすための活動に取り組む秋野暢子さん、超高齢社会に対応した地域づくりに取り組む専門家のお二人を迎え、共に考えていきます。

13:00  
|  
14:20  
(80分)



秋野 暢子氏

女優、一般社団法人0から100 代表理事、NPO 法人全国ラジオ体操連盟公認指導者。



服部 真治氏

医療経済研究機構 主席研究員、さわやか福祉財団 エグゼクティブアドバイザー、日本老年学的評価研究機構理事、放送大学客員教授等。



広石 拓司氏

株式会社エンパブリック 代表取締役。慶應義塾大学総合政策学部、立教大学大学院等 非常勤講師。東京ホームタウンプロジェクトアドバイザー。

事例紹介

分科会② いつになっても参加したくなる居場所とは

地域の人々がいきいきとつながりあえるきっかけが生まれるような、安心できる居場所をつくるには？ 様々な視点からつながりの機会を提供しているみなさんの試行錯誤を伺います。

分科会③ 安心して暮らせるまちをつくるには？

ご近所同士で、あたりまえのように互いに助け合い、見守りあえる地域をつくりたい！ 地域での模索を続ける活動者のみなさんの取組の事例から具体的な方法を学んでいきます。

分科会④ 東京ホームタウン大学院「地域づくりの新しい視点」

現役世代が考える、これからの地域づくりとは？ 思いのテーマを設定し、実践的研究に挑んできた現役世代の社会人たちが、4つのテーマで成果を発表します。



14:30 - 15:20  
(50分)

15:30 - 16:20  
(50分)

16:30 - 17:20  
(50分)

アフタートーク いま、私たちにできること

イベントの締めくくりとして、これまでのプログラムで得た気づきを紹介するとともに、東京ホームタウンプロジェクトとして考える“東京のこれから”について総括します。

<登壇者>

広石拓司氏（株式会社エンパブリック）

嵯峨生馬（認定 NPO 法人サービスグラント）ほか

17:30 - 18:00  
(30分)

※事例紹介分科会等にご登壇いただく方は、主に本年度東京ホームタウンプロジェクトのプロボノ/支援プログラム参加団体です。  
※「プロボノ」とは、経験・スキルを活かした社会貢献活動のこと。近年急速に注目が高まっている新しいボランティアスタイルです。

要事前申込

オンライン開催

参加無料

東京ホームタウン

詳細・参加申込

下記 URL もしくは右記の QR コードより詳細をご確認のうえ、お申込みください。

<https://hometown.metro.tokyo.jp/2022life>

ホームページからのお申込みが難しい場合は、下記事務局までご連絡ください。

◎ お申込みいただいた方には 2月17日(木)までにアクセス方法をお知らせします。オンライン参加の事前サポートも行います。

お問い合わせ

「東京ホームタウンプロジェクト」事務局 認定 NPO 法人 サービスグラント  
TEL:050-3187-8034(月-金 10時~17時) E-mail: tokyo@servicegrant.or.jp  
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-2-10 中里ビル4F



東京で生きる。  
ーこのまちでつくる未来ー  
東京ホームタウン大学2022

“いつになっても、いきいきと暮らせるまちをつくる”

「東京ホームタウンプロジェクト」は2015年より、東京の強みである活発な企業活動、豊富な経験と知識を持った人々などの多様な主体が、地域団体や NPO、中間支援組織等と力を合わせることで、高齢化に対応した地域づくりを推進することに挑戦しています。

このイベントは、令和3年度東京都多様な主体の地域貢献活動による地域包括ケアの推進事業の一環として開催します。

東京ホームタウン  
プロジェクト